



利用負担金
免除!
D3センターが
全額負担いたします

大規模計算機システム

公募型 利用制度 募集

利用者には4つの嬉しいメリット!

1

研究課題推進のための大規模計算機システム利用負担金の全額を本センターが負担します。

2

研究課題推進のために本センターの施設(会議室等)を利用できます。

3

大規模HPC支援枠採択課題については、希望により本センターからのプログラムチューニング支援を提供します。

4

本センターで開催する本公募型利用制度の成果報告会の旅費を全額補助します。

本センターが設置する大規模計算機システム公募型利用制度は今後の発展が見込まれる萌芽的な研究課題を対象とする①若手・女性研究者支援萌芽枠、大規模計算機システムを最大限活用することで成果が見込まれる研究課題を対象とする②大規模HPC支援枠、大規模な計算能力を必要とする人工知能分野の研究課題を対象とする③人工知能研究支援枠から構成されます。

また、2026年度も、わが国の学術研究を担う次世代の研究者育成の観点から、本センター大規模計算機システムの利用資格を有する、一人又は比較的小数の学生が学位取得(修士、博士)を目標として行う研究課題を対象とする④世界と伍する学生育成特設枠を設置します。理科系、文科系などの研究分野を問うことなく、全ての学術研究分野を対象とし、大規模計算機システムを活用する研究課題を幅広く募集します。

応募方法及び期間

11月4日(火)～12月5日(金)

課題申請書に必要事項を記入のうえ、下記の送付先までメールにて送信してください。
課題申請書は、右記URL、または右記QRコードからダウンロードしてください。

課題申請書ダウンロードURL

<http://osku.jp/s0730>

■募集開始：2025年11月4日(火) ■募集締切：2025年12月5日(金) (必着)

■審査結果：2026年2月中旬に結果を通知予定です



申込詳細など

大規模計算機システム 公募型利用制度

検索

送付先・お問合せ先: 大阪大学情報推進部情報基盤課研究系システム班
大規模計算機システム担当 E-mail: system@cmc.osaka-u.ac.jp

公募型
利用制度

募集

利用負担金

免除!

D3センターが
全額負担いたします

大阪大学D3センターでは、本センターの大規模計算機システムを活用する研究開発の育成・高度化支援の観点から、本センターが参画する「ネットワーク型」学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点(JHPCN)や革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ(HPCI)の目的を踏まえつつ、今後の発展が見込まれる萌芽的な研究課題や本センターの大規模計算機システムを最大限活用することで成果が見込まれる研究課題を公募します。

充実の支援内容

1

研究課題推進のための大規模計算機システム利用負担金の全額を本センターが負担します。

2

研究課題推進のために本センターの施設(会議室等)を利用できます。

3

大規模HPC支援枠採択課題については、希望により本センターからのプログラムチューニング支援を提供します。

4

本センターで開催する本公募型利用制度の成果報告会の旅費を全額補助します。

応募枠について

①若手・女性研究者支援萌芽枠

研究代表者が42歳以下(2026年4月1日時点)の若手男性研究者、あるいは、女性研究者(年齢制限を設けない)であること。ただし、学生を除く。

②大規模HPC支援枠

既に並列化済みのプログラムを持ち、並列度を上げて実行する計画があること。

③人工知能研究支援枠

研究分野を問わず、人工知能技術を活用するプログラムを持ち、大規模計算機システム上で実行する計画があること。(例えば、ディープラーニングを用いた物質設計等のマテリアルサイエンス、機械学習を活用した化合物探索等のバイオインフォマティクス、大規模な統計処理を行う人文・社会科学、大規模計算機・大規模データによるデータ分析手法を取り扱う情報工学等、研究分野を問わず幅広く募集します。)

④世界と伍する学生育成特設枠

課題代表者及び課題参加者が学生であること。一人又は比較の少数の学生が学位取得(修士、博士)を目標として行う、大規模計算機システムを利用する研究課題であること。

募集課題数

①若手・女性研究者支援萌芽枠 / 1~5 課題

②大規模HPC支援枠 / 1~4 課題

③人工知能研究支援枠 / 1~3 課題

④世界と伍する学生育成特設枠 / 1~5 課題



課題審査

応募された課題申請書を本センターの高性能計算機システム委員会で審査します。応募枠に対する採択基準は下記の通りとします。

①若手・女性研究者支援萌芽枠

本センターの大規模計算機システムを活用することで今後の発展が期待できる萌芽的なテーマであるかどうか / 大規模計算を必要とする課題であるかどうか / 提案計算計画に妥当性があるかどうか / 今後継続的に大規模計算機システムを活用した研究が推進できるかどうか / 研究体制が研究目的遂行の観点から妥当であるかどうか

②大規模HPC支援枠

本センターの大規模計算機システムを活用することで学術的な意義・インパクトを有する成果導出が見込めるかどうか / 大規模な並列計算を実現できるかどうか / 提案計算計画に妥当性があるかどうか / 研究体制が研究目的遂行の観点から妥当であるかどうか

③人工知能研究支援枠

本センターの大規模計算機システムと人工知能技術をあわせて活用することで学術的な意義・インパクトを有する成果導出が見込めるかどうか / 大規模計算を必要とする課題であるかどうか / 提案計算計画に妥当性があるかどうか / 研究体制が研究目的遂行の観点から妥当であるかどうか

④世界と伍する学生育成特設枠

研究課題の学術的重要性、妥当性があるか / 研究課題に高い特色、独創性があるか / 課題の遂行に大規模計算機システムが必要かどうか / 大規模計算機システムの利用によって学術的な成果が見込めるかどうか / 研究体制が研究目的遂行の観点から妥当であるかどうか

利用できる大規模計算機システム

SQUID (16.591 PFLOPS)

2026年4月1日から2027年3月31日までの期間利用することができます。

OCTOPUS (2.293 PFLOPS)

2026年4月1日から2027年3月31日までの期間利用することができます。



申込詳細など

大規模計算機システム 公募型利用制度

検索

応募方法及び期間

11月4日(火)~12月5日(金)

課題申請書に必要事項を記入のうえ、以下の送付先までメールにて送信してください。
課題申請書は、左記URL、もしくは右記QRコードからダウンロードしてください。

■募集開始: 2025年11月4日(火) ■募集締切: 2025年12月5日(金)(必着)

■審査結果: 2026年2月中旬に結果を通知予定です

■送付先・お問合せ先: 大阪大学情報推進部情報基盤課研究系システム班
大規模計算機システム担当 E-mail: system@cmc.osaka-u.ac.jp課題申請書ダウンロードURL <http://osku.jp/s0730>